

ヘンタイ君こういうのスキっしょ? 琴義弓介

やあ
なまがり
七曲さん

高校では
違うクラスに
なったね

あまわき
甘脇君

ヒッ

俺をつけ狙うウザい奴だ……!

七曲さん
……だっけ?

電車通学は
もう慣れた?

ええ

もう
違う女子に
目つけたの
ヘンタイ君

あらあら……?

気を付けた
ほうが
良いわよ

げっ
お前は……

彼女の名は
乃木アゲハ

え……
誰?

甘脇良は
ヘンタイ
痴漢野郎
だから



ハンター君 の スキいよ?!

第一話「痴漢ダメ絶対！」

いろいろ甘いところを
めしあがれ♡

琴義弓介

KOTOYOSHI YUMISUKE



ちよっ丸見え…
危ないから
降りろよ!

はあ?
なんで

本を取ろうと
してるだけっしょ



俺はそんな事
してないってば!!

人聞きの悪い事
言わないでくれよ!

フ
フ
フ



というか
どこ見てんの
スケベ

へんタイ痴漢の
本性を現して
きたじゃん♪

な、な、な



あはははっ
ウケる☆

2人は
おなかかあ



七曲さん…
なぜ急に距離を
とるの…!?

中学からの
仲でしょっ

あたし
乃木アゲハ
ヨロシク!

みなもかあ
カワイイ名前♡

あ：
私は七曲：
七曲みなも

で？
2人とも
付き合っ
んの？

俺達そんなじゃ
ないよっ

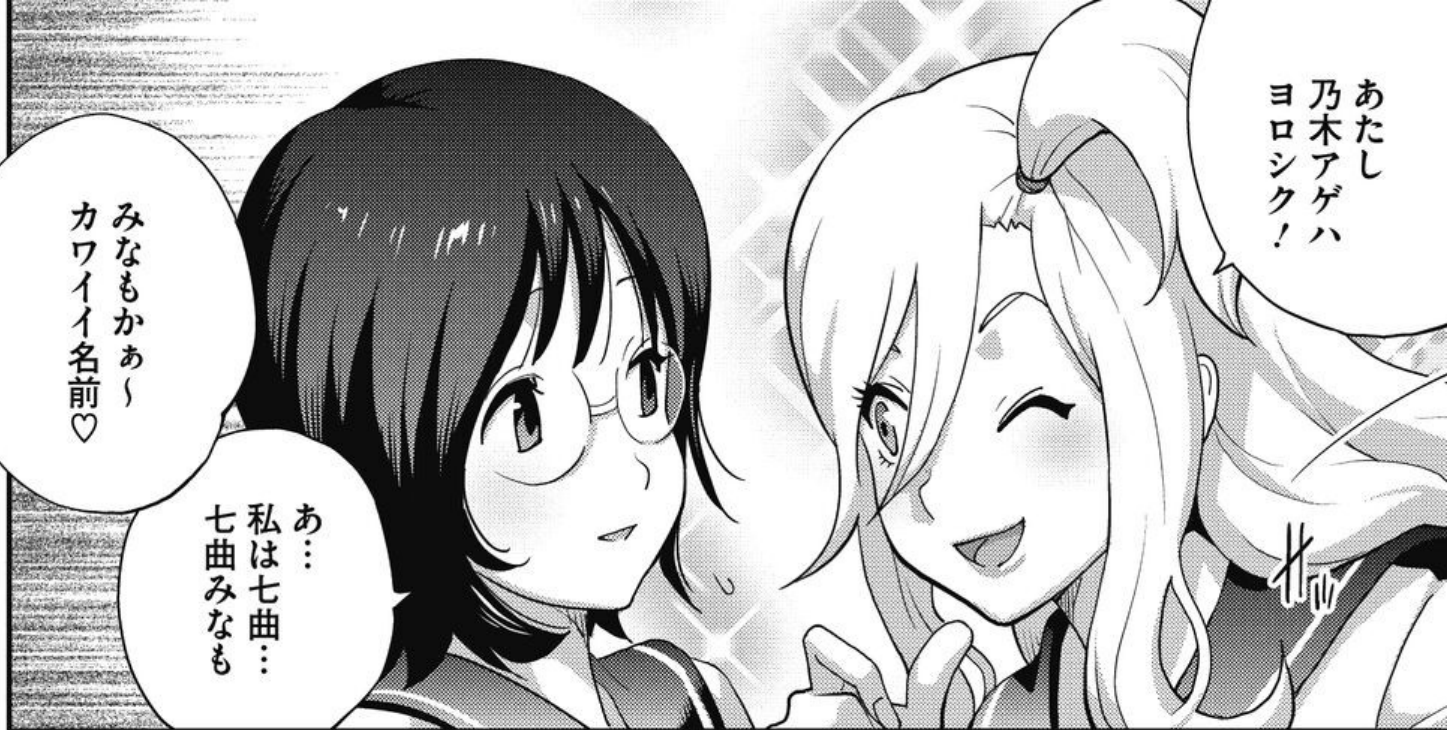
なんで君はそう
他人を色眼鏡で
見るんだ！

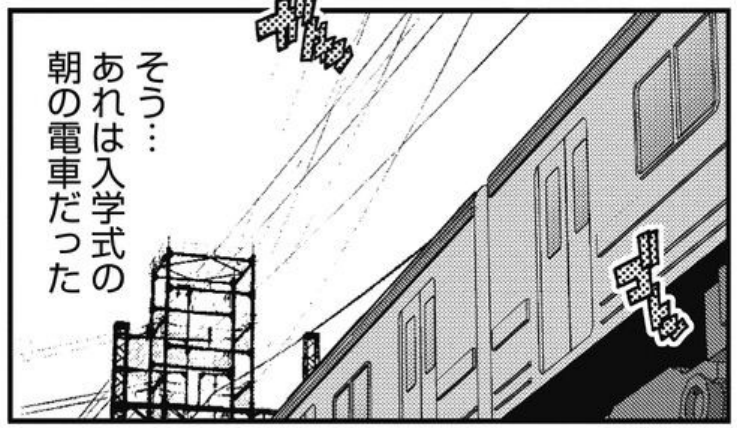
えーフツ
考えるっしょ

あの…

2人は
どうい
う間柄
なの？

あー
それねー





そう…
あれは入学式の
朝の電車だった

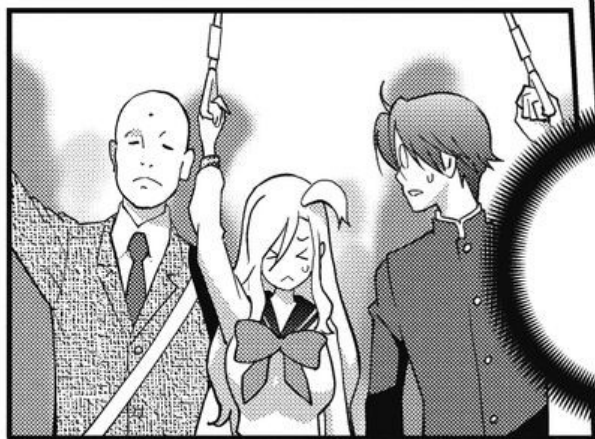


可愛い子
だなあ…



え…ナニ？







つゝかまえた♪



さあ…
次の駅で
降りて貰い
ましょうか
痴漢さん？



誤魔化し
たってダメ

え？



さつきから
いやらしい目で
見てたっしょ

え？



え…いや…

痴漢は
アイツ…
あれ？

いないな



フム
フム
フム

…で
駅に着いて
弁解を聞いて
いるうちに

同じ学校の
同じクラス
だったのが
分かってさ

どうしても
痴漢だって
認めないし
保護観察と
した訳

だから
本当の痴漢は
禿頭のおでこに
ホクロがある
おっさんだって
言ってるだろ…

そうなんだ…

七曲さんっ
遠ざからないで！

大体乃木！
何が保護観察
だよっ

俺をつけ回して
嫌がらせして
いるだけだろ！

クラスで
わざと谷間
見せて来たり

宿題
見せてー！

さつきみたいに
パンツ見せて
来たりして…

深々



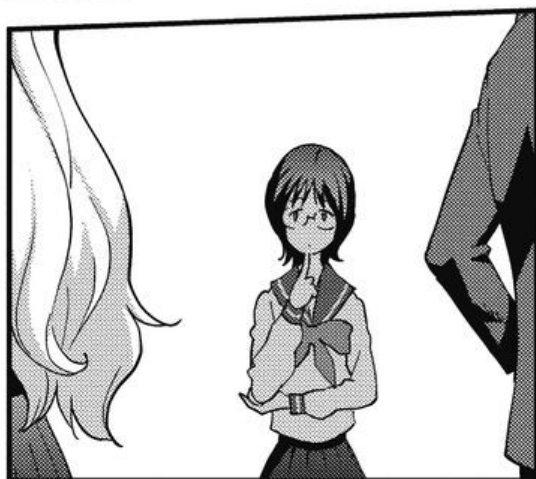
嫌って言う割に
しっかり見てる
じゃん(笑)

やっぱり
ヘンタイだわ
キモイ

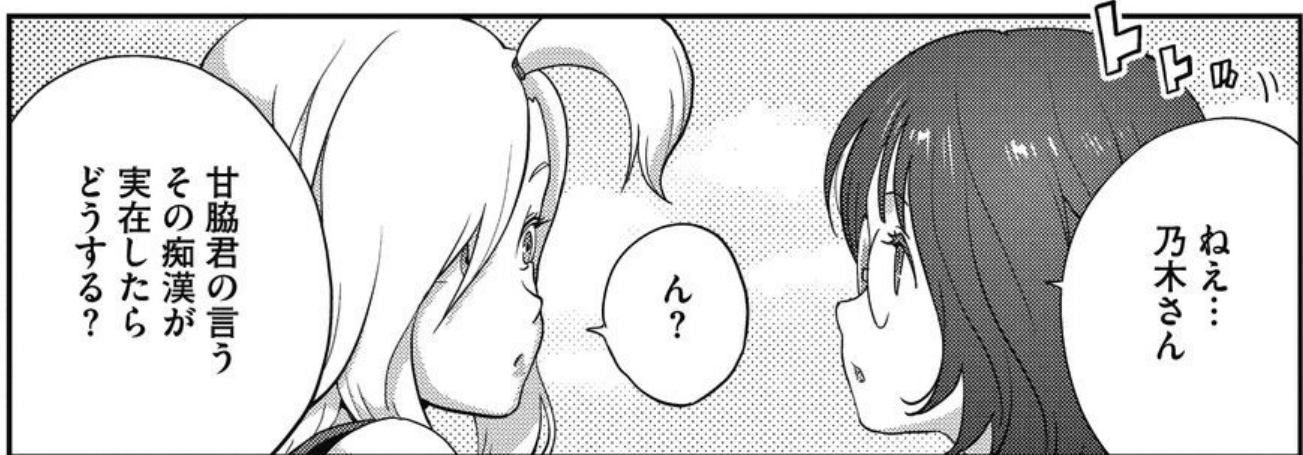
ぐぬぬ…!

はあ…
ったく

そういうの…
大事な人のために
とっとけよ



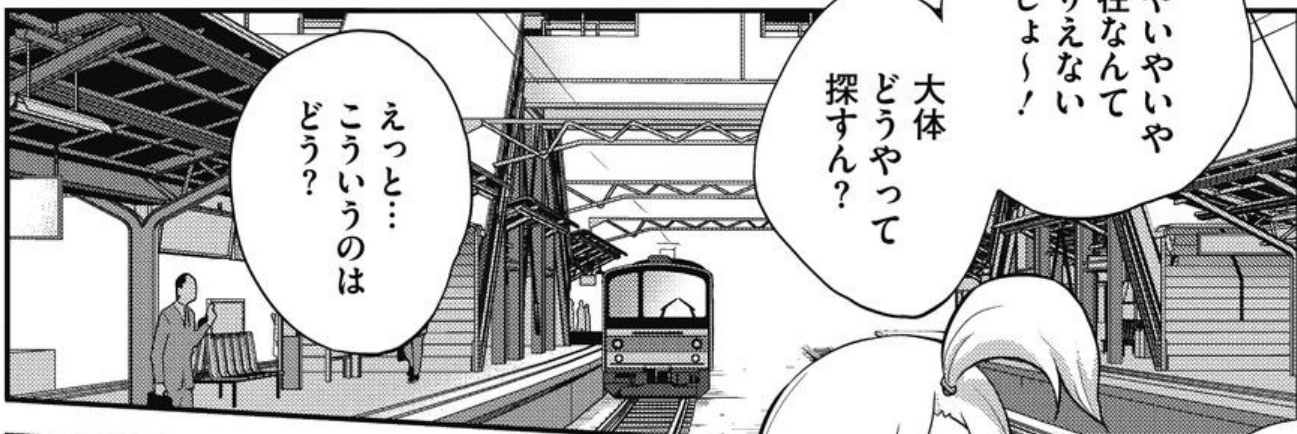
うっさいな…
真面目かよっ



ねえ…
乃木さん

ん?

甘脇君の言う
その痴漢が
実在したら
どうする?



いやいやいや
實在なんて
ありえない
っしょ！

大体
どうやって
探すん？

えっと…
こういうのは
どう？



まずこれから
2人で登校する

電車に乗ったら
甘脇君は乃木さんから
適度な距離をとり
監視する

1人に見せかけ
痴漢をおびき寄せ
捕まえる！

回作戦か…
七曲さん
考えたな

しかし…
しかしだ

集まり過ぎちゃって
手が付けられないん
ですけれどっ!!



ちよっと甘勝
早く助けに
来なさいよ…

ああっ
ダメ…



くっ…
混んでて
動けない!!

相手が多過ぎて
抵抗出来ない…

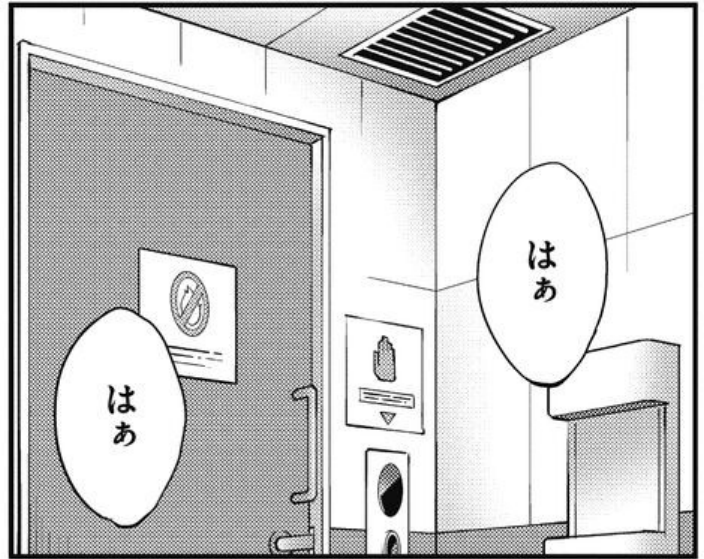




マジ
ありえないん
ですけどっ!!



ここは責任…
とるべきっしょ



はあ

はあ



大丈夫か
乃木

あやうく
挿入られる
所だった…



え…



ごめん…

ったく…コレ
どうすんの

か：勘違い
しないでよ

こんなに
濡れたままじゃ
気持ち悪いから

助けに
来なかった
アンタの責任
なんだし

その：
綺麗に
舐めとって

ええっ
口で…!!



そんな事言つて
もう勃起
してんじやん

こっこれは
その…!!

ああもう
わかったよ!!

舐めりや
良いんだろっ
舐めりや!

んっ…

い…いやらしい
舐め方…

やっぱり
ヘンタイね

どうせ
さっきも興奮して
見てたんでしょ





そ…そんな
いやらしい
舐め方するから！

こうなったら
最後まで責任
持つてして
くんない!!



綺麗にしても
次々溢れて来て
キリがないぞ
これ

なんだよ…



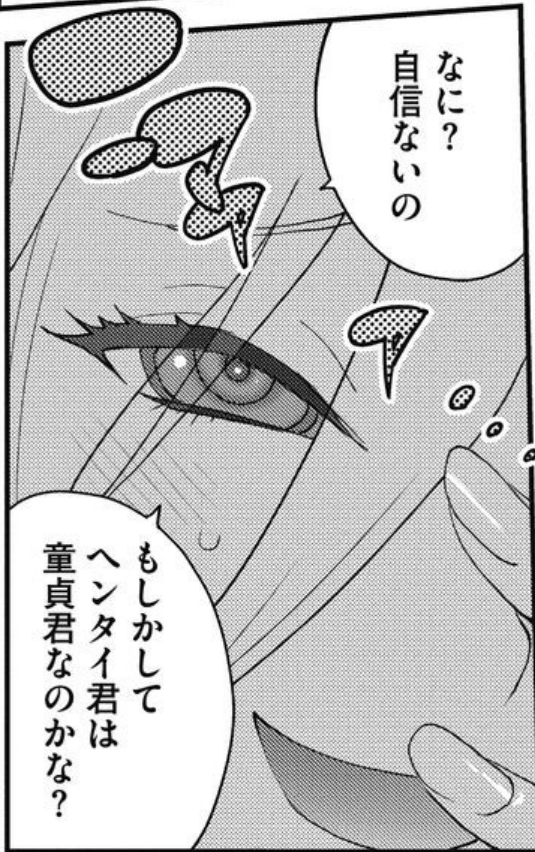
んうっ!



じゃあ今日から
あだ名アプデ
しちやおつか

く…
このままじゃ
俺の人権
強制終了だ…!!

童貞君よ童貞君
童貞く〜ん(笑)



なに?
自信ないの

もしかして
ヘンタイ君は
童貞君なのかな?







ああ...

あっあっ...

こ...これが
ヘンタイの
おちんちん♡



待つて待つて
そんなにしたら...
い...イツちゃウ
からあああッ

んーっ

：ったく
指図ばかりして
面倒な奴だな

じゃあ
こっちでして
もらおうかな

おっ



くっ…
このまま
射精そう…

あ…ヤバ…
普段憎たらしい
こいつに
こんな可愛い
声出されると…

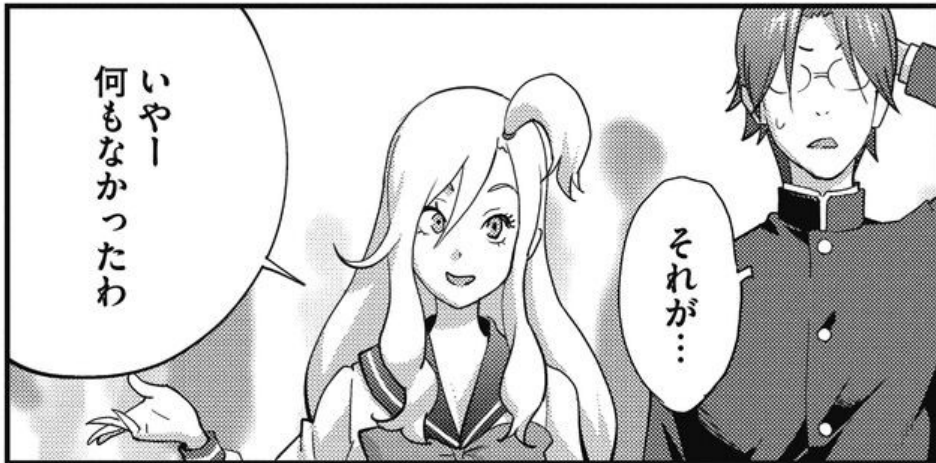
射精で
ぞつ
乃木!



は—っ

は—っ

は—…♡



僕の日常はエッチな方に狂いはじめた…。



何

カリ

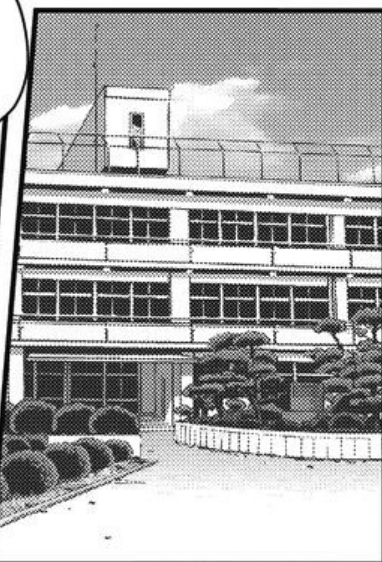
カリ

カリ

断る!



ねえ
あまわき
甘脇



なんか面白い
ハナシして

ヒマッ

どれだけ
雑で横柄な
振り方だよ



もらい

アハハ

ちよつ
返せよ



あつ

えっつ
つまんな!

つか
休み時間に
何で勉強
してんの

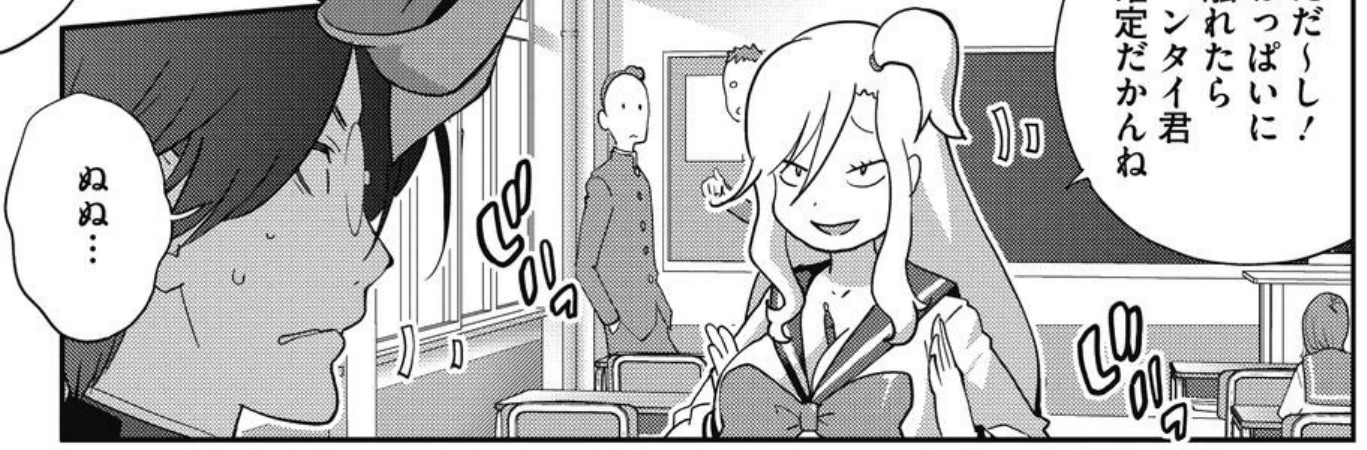
ワタシを捕まえてみなさい♡

ハンター君 スキいよ？

第一話「あいつの正体突き止めるっしょ！」

琴義弓介
KOTOYOSHI YUMISUKE









そ…
それは…
変な髪型と
思っただけ
だし…



だ…誰が
お前みたいなの
性悪オンナ!

あが
でも最初
あたしの事
すごい見てた
じゃん



そろそろ
白状したら?
このあたしの
魅力に抗えず
つい痴漢して
しまいました
…ってね♪



うう…



髪型変な女



もう良いっ!
甘脇のバカ!
ヘンタイ!!

ヘンタイは
余計だっ!





うーん
どうだろ

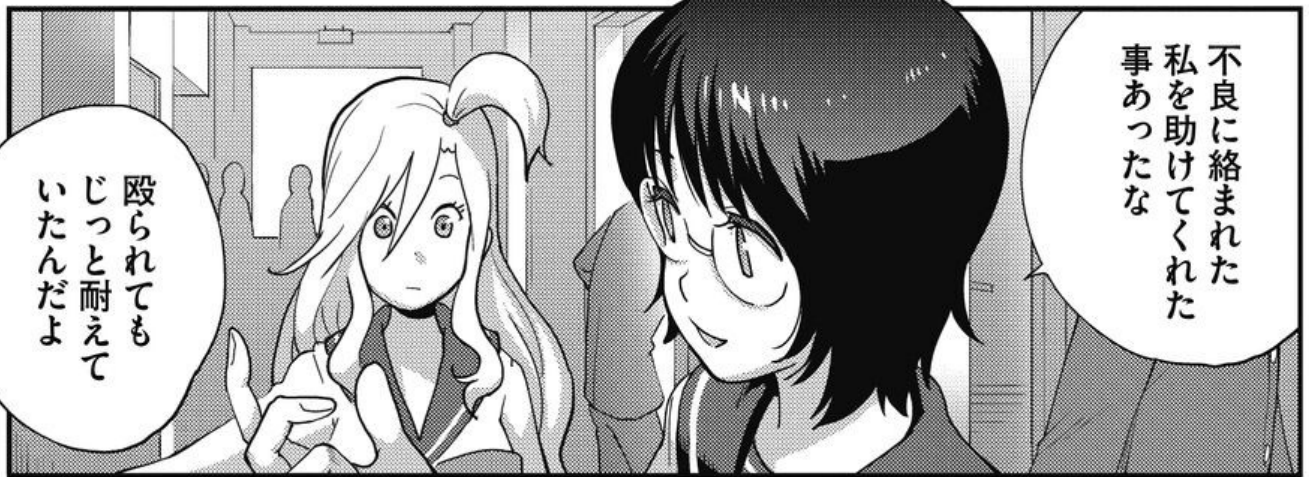
至って普通の
男子だった
けどなあ…

あっ
そういうえば

なに!

みなもはさ…
おな中だった
んでしょ?

あいつの
本性知ってる
んじゃないの



不良に絡まれた
私を助けてくれた
事あったな

殴られても
じっと耐えて
いたんだよ



あとは…
そうそう

え…それ
良い話じゃん

もつとこう
修学旅行で
女湯覗きしてた
とかない〜?

物静かで
恥じらいを
持ってる女子が
好みとか
言ってたっけ



ありがと
みなもつ



へえ…



面白い
ひと…



早く購買部
行かないと
パン売り切れ
ちゃうぞーっ

あの…
あたし…



何だよ
こんな所に
連れて来て





!!
!!
!!



この胸は...♡



ああ...
恥ずかしいから
あんまり
見つめないで...

クワ



あんっ♡

No
キヤ

クワ



ねえ…もつと
ご奉仕したいから
気持ち良い所
教えて♡



じ…じゃあ…
カリの辺りを

この辺？

くうっ

あはっ
どんどん固く
なっつく

ふん…
ちよろい男

やっぱりこういう
しあらしいオンナが
好きなのね

でも世の中
そんなに甘く
ないから

ふふ…

このまま
お口でゴックン
しても良いけど…

い…いや…

あん♡
また固く
なった

さくて
そろそろ…

もし自分が
ヘンタイだと
認めるなら
…良いよ?

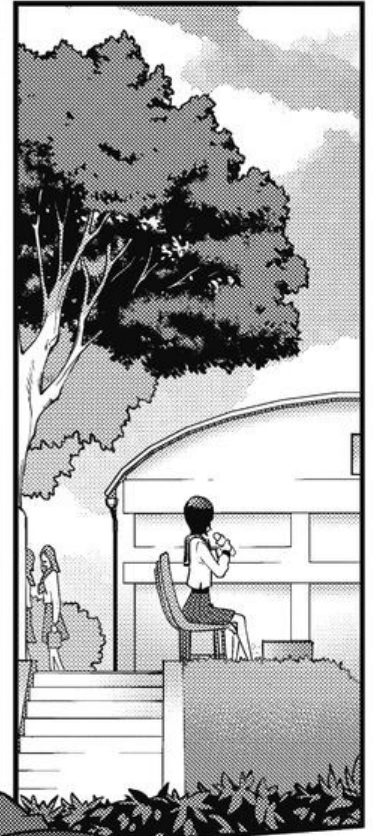
そ…
それは…

ひとこと
僕はヘンタイ
ですって
言うだけよ

久しぶりに
挿入したいん
じゃないの?

くうっ!

ば…馬鹿言うな!
誰がこんな事で
…だれ…が…



あは…

んっ

奥まで
♡…♡…♡

んっ

んっ

んっ
ああ…膣内はちで
脈打つてるの
分かる♡

んっ





あうん♡

あう

はっ

ちよ…
そんな激しく
したら…



ふふ…
イキそう？

今日
安全日だから
なかだし
膣内射精
しても良いよ



ただし…
痴漢したって
認めたらね♡



お前…!
乃木



イキたいなら
素直に認め
ちやいなさい

おまえ…
これが目的
だったのか！

さあ
どうする？



くあ…あ！

さあ
吐いちゃい
なさいっ

お…俺は
してない！

まだ
シラをきる
つもり？

じゃあ
これなら
どう？

く…ああっ

まったく
強情ね

これ以上は
あたしも
イキそうだし

この辺に
しどくか…

隙あり…！

お前こそ
こんなデカ乳
毎日見せつけて
大概にしろよっ

く...乃木っ

わっ
わっ
わっ

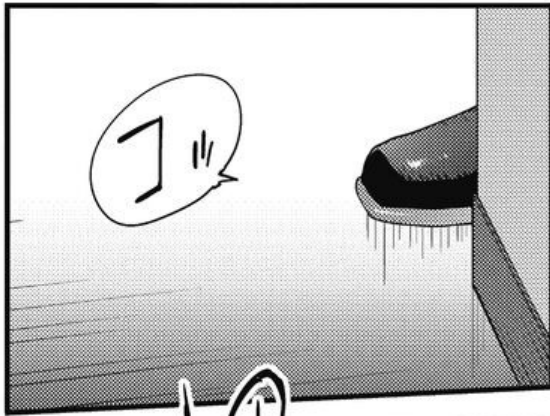
わっ
わっ
わっ

わっ
わっ
わっ

こういう
いけない
おっぱいは...

おしおきだ！

わっ
わっ
わっ



あ…
あ…
あ…

待って…
待って…
甘脇…



あつあつ…
そんな奥まで
だめえええつ

イツちゃう…
イツちゃう…



あーあーああ…
もういつてええ

おしおき…
もう充分
でしょ…あ…
あつあつあつ…



あああああつ
イクうううつ♡

あはあああつ
熱いの来てる…
いっぱい来てる♡



腰…止まらないの
恥ずかしい…
見ない…で…♡

あ…

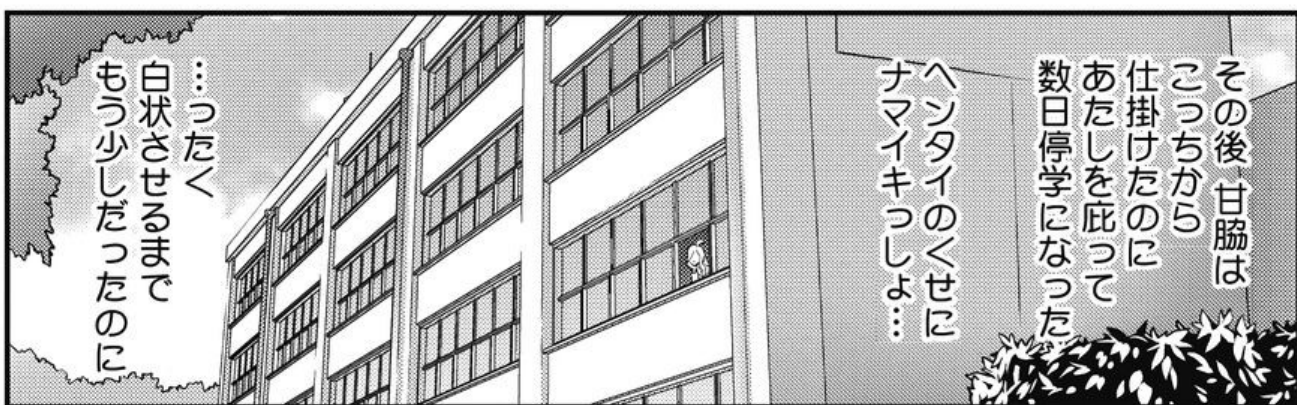


生徒指導主任の
なめかわ
滑川先生...!

しっかり
見せて
もらったぞ

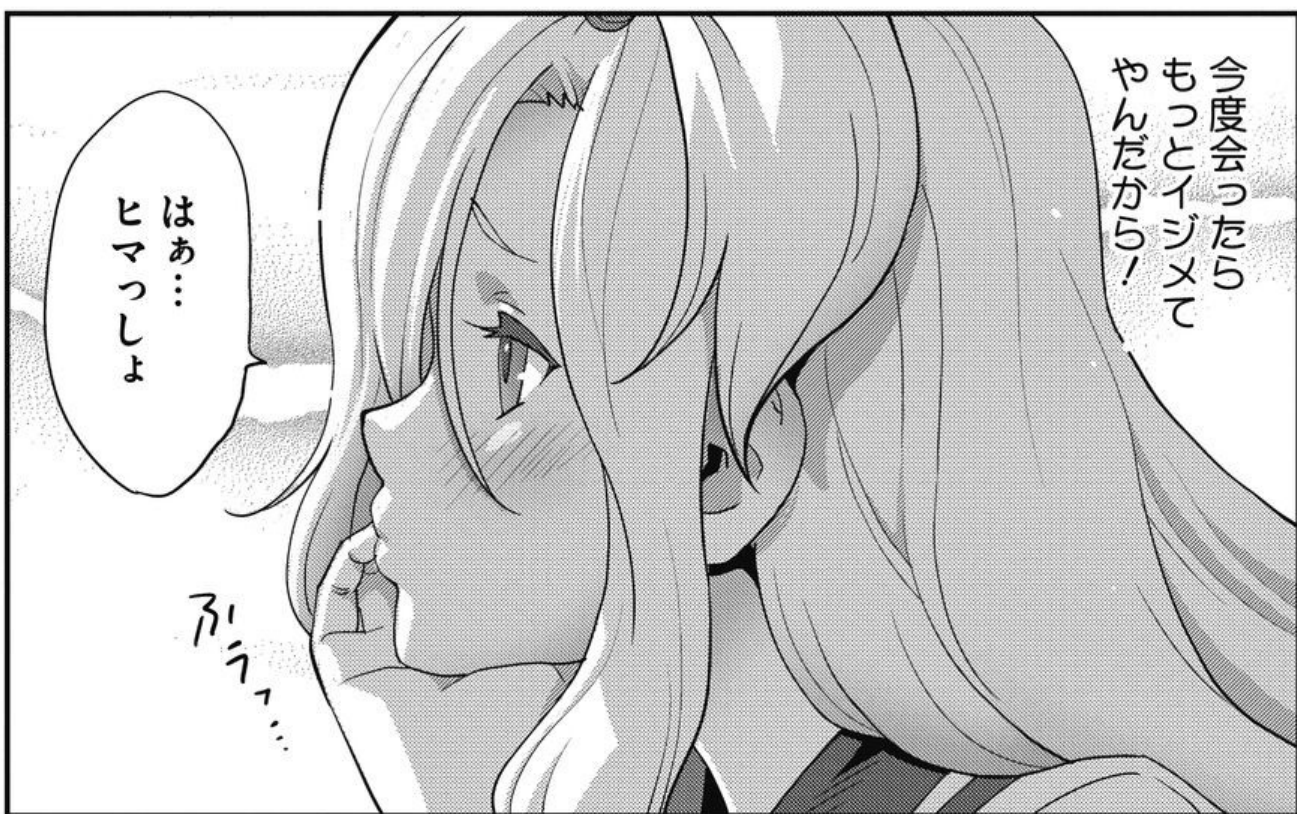
誰...!

えっ



その後、甘脇はこつちから仕掛けたのにあたしを庇って数日停学になった。ヘンタイのくせにナマイキっしょ...

...ったく
白状させるまで
もう少しいったのに



今度会ったらもつとイジメてやんだから!

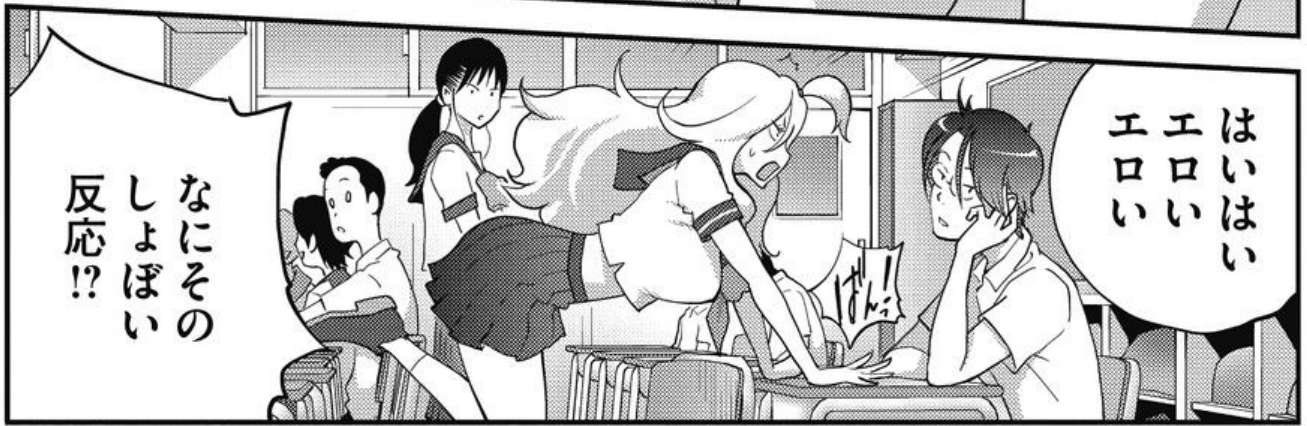
はあ...
ヒマっしょ

絶対に許さないんだから...



ねえ甘脇!
あまわき
今日から
衣替え
だけどさあ

うちの
ガッコの夏服
下着透け過ぎ
じゃない?



はいはい
エロい
エロい

なにその
しよぼい
反応!?



礼



先生来たぞ

起立



ふん...本当は
ヘンタイの
血が騒いで
仕方ない
くせに

私を庇って
停学になった
からって
騙されない
っしょ



どんな
反応しろ
ってんだ...

俺ら
生活指導の
先生から
睨まれてる
んだぞ

へんたゐ君 の誘いに乗ってしまったら... スキいよ？

第三話「放課後アナルパーティー！」

琴義弓介

KOTOYOSHI YUMISUKE

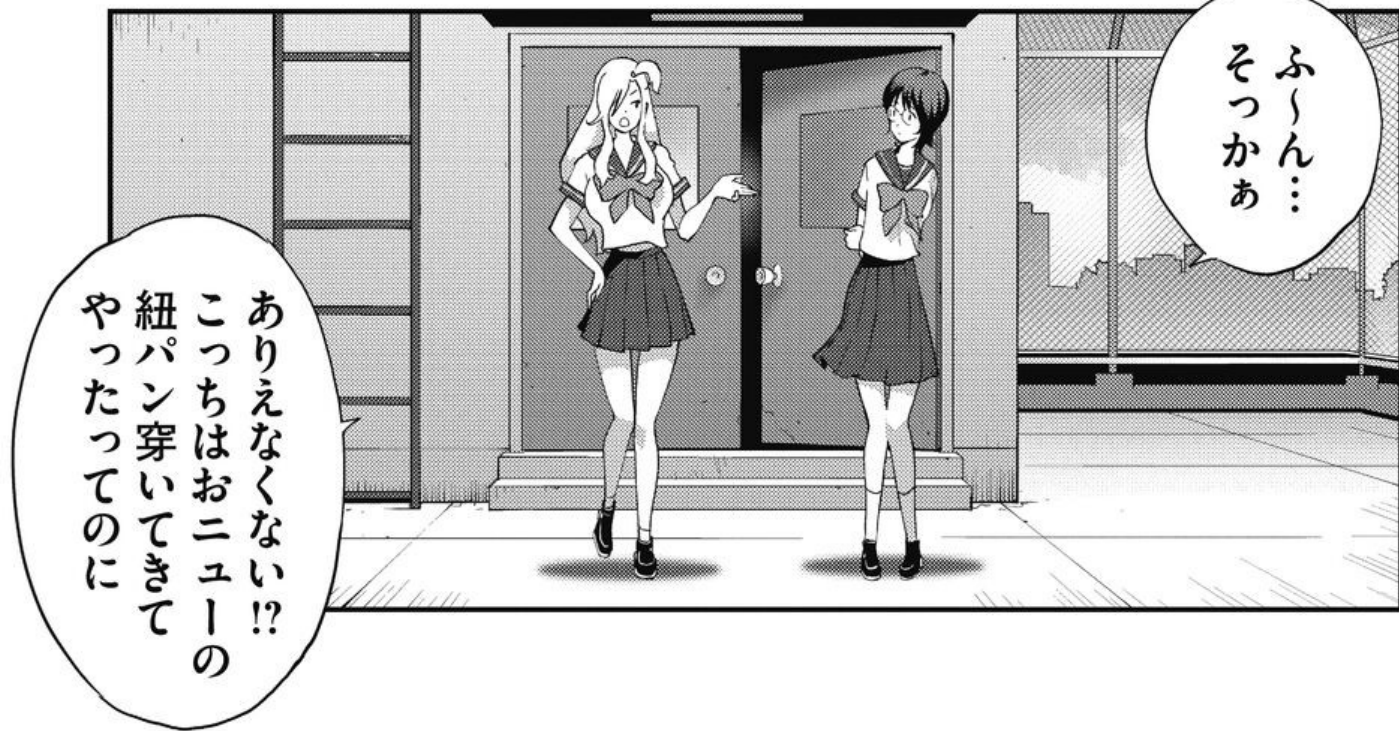




着席



最近
ガード固すぎ
っしょ!!





…とか？

い…一生
パシリとして
こき使ってやる



お

ア



ふん…
一生ねえ

べ…別に
深い意味は
ないっしょ！

いや…



じゃあ
確かめて
みようか

えっ
どうすんの？

オ オ

オ



写真部



はい

ようこそ
甘脇君

急に
呼び出して
ごめんね

アハハハハハハ

ああいや..
なまがり
七曲さん
部活やってた
んだね

それで僕に
何の用だい？

.....

それなん
だけど..

!?

いやいや
冗談キツイな
七曲さん！

デジタルカメラも
触った事ない
素人にそんな..

フルサイズ機は
重くて自撮り
難しくて..

私のヌード写真を
撮って欲しいの

最初の反応は
想定通りね
..だったら..

甘脇君に
撮って
欲しいの

あなたに
見て欲しいの…
私の全てを

ここが運命の分かれ道だよ…甘脇君

さあ
どっしする
…甘脇!

ごめん…

俺には
無理だよ

部員の人達
全員帰ったから
大丈夫だよ

ごめん!

俺…
いるんだ!
その…

気になってる
やつが!!

…え…?
気になってる
やつって…
それって…



あたし!?

甘脇君
その人って
もしかして…



台無し…

その
気になってる
やつって
あたしっしょ!?

そんな事
いーじゃん

げっ乃木!
なんでここに…

いや
それは…



本当の確認は
これからよ
乃木さん



まあ…
良いか



ん? 確認って
なんだっけ



押っつけんな

これか?

耳になごってのは
これかあ?





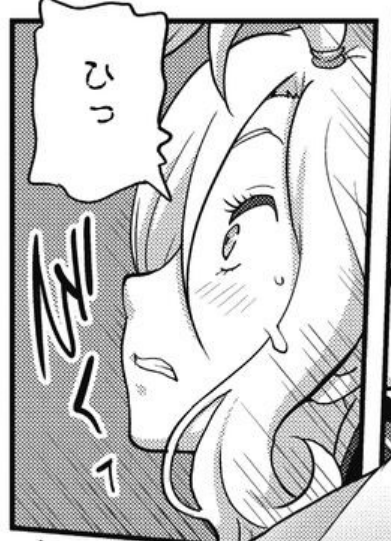
みなも
ちよつと
ダメ…

あ…

ああ…



例えば…
アナルとか



ひっ



やっぱり
普通のエッチ
だけじゃなく
色々してみたい
んじゃない？



変な感じに
なって
きたよお

な…
なにこれ



意外だった？

私だって
それなりに
性的好奇心
あるんだよ

いや
えっと…
それなり
どころじゃない
気がしますが…

あはは
すごいよ
乃木さん

もう
指4本入る
ようになった

ああ…嘘

さっきから
だから愛液
出てるから

こんな
に
垢がる
なんて…

あ…それ…
ダメ…

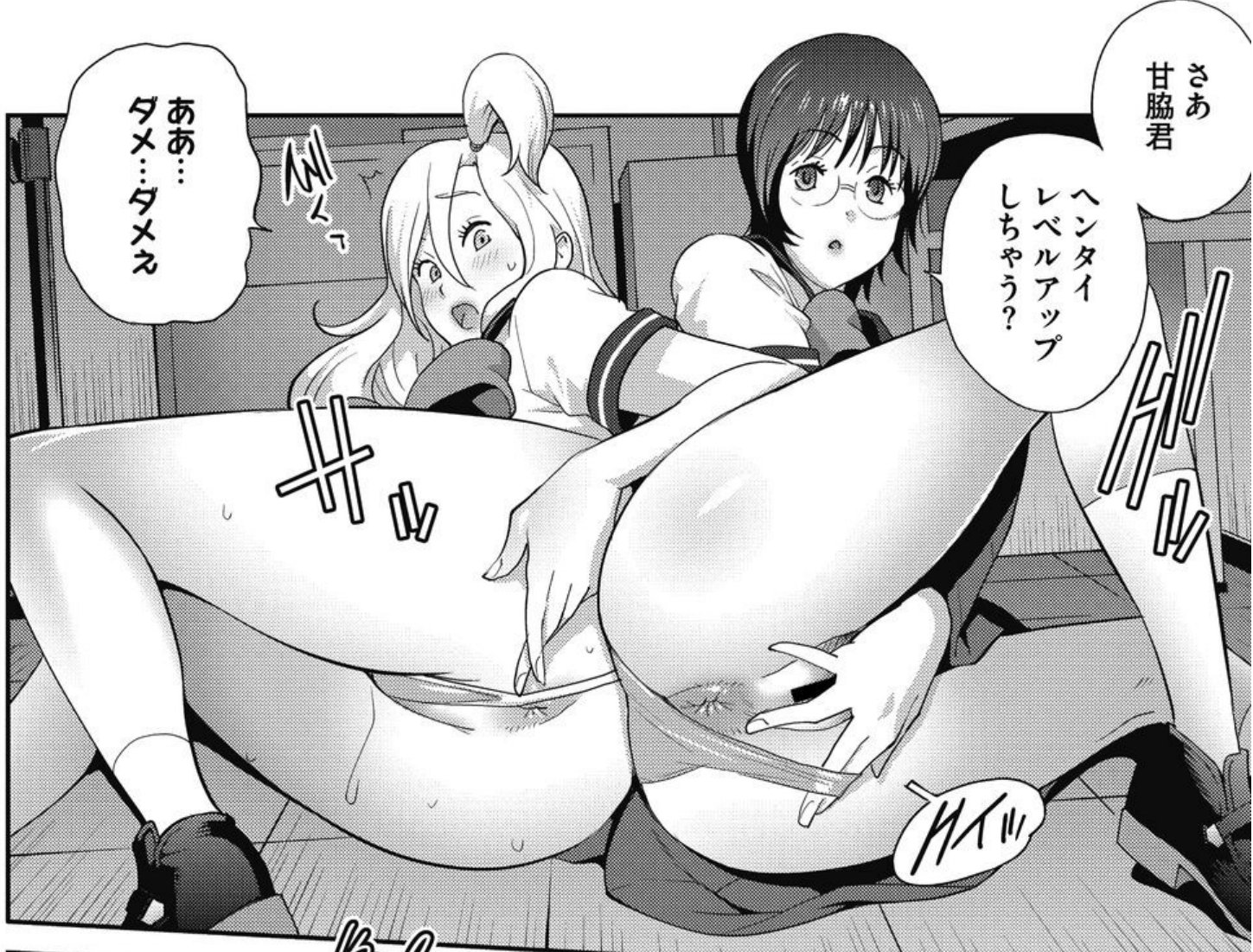
ダメ…

お尻の中
ほじつちや
…あつ…

ローションの
代わりに
なってるのよ







さあ
甘脇君

ヘンタイ
レベルアップ
しちゃう？

ああ…
ダメ…ダメえ

クワッ

ズッ

ズッ



クワッ

ズッ



ズッ

クワッ



待て…落ち着くんだ俺…

……

ズッ

クワッ

あ…

はあ…んっ

あ…ああ…

みなもの
手より大きくて
じつじつじつ…

あ…

あめ…
上手いよ
甘勝君

んっ…

あはああっ

こ…この
へんたい
めっっ



んああっ

んんん

あ…

甘脇…
待って…

んはあああっ



待つて…
そんな激しく
したら…

あああああ
だめええつ

ああ…

お…

お尻…
良い♡

すご…
甘脇君の
大き…い…

またイッチャウ
…イッチャウ
からあああつ

ああ…また…



…だけど…!!



く…!!



落ち着け！
何やってるんだ
俺は！

このままじゃ
七曲さんにも
ヘンタイ認定
されるのに…



いや
それより…

また
停学になったら
もう会えなく
なっちゃうかも…



NSNN…!!





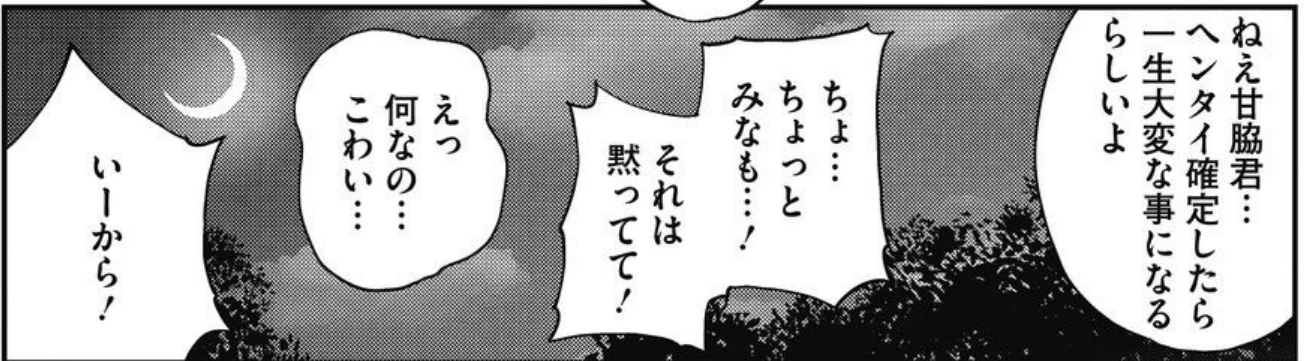
…やっちまった…



やっぱりお前
ヘンタイっしょ

ふふ…

うっ…



ねえ甘脇君…
ヘンタイ確定したら
一生大変な事になる
らしいよ

ちよ…
ちよっと
みなも…!

それは
黙ってて!

えっ
何なの…
こわい…

いーから!

確定してもいいじゃないか…。

間もなく
2番線に
電車が
参ります

黄色い線の
内側まで
下がって
お待ち下さい

乃木！
スカート
短すぎるって

だから
あなたにガード
させてんじゃん

んな事より
このまま痴漢の
真犯人とやらが
見つからなかったら
一生ヘンタイ扱い
だかね

七曲さん
乃木のやつ
一生付き纏う
気だよコレ

…あ…
大変だねえ

今日から
犯人捜し
手伝うから
がんばろー！



本当の事を教えてあげるよ♡

第四話「あいつの正体やばいっしょ！」

スキャンタイ君の きらいな？

琴義弓介

KOTOYOSHI YUMISUKE



あんださあ…



私がわざわざ
「一生」って
言ってる意味
全然分かって
ないっしょ…



外見は特徴的
だったから
いれはすぐ
分かるのに…

スキンヘッドで
額にホクロがあつて…
そう…あそこに立つて
いる人みたい…な…



や…やばい!
認識が甘かった

乃木のやつ
一生俺に
付きまとい
嫌がらせす
つもりだ



この状況を
打破するには
あの時の
犯人を見つける
しかないが…

同じ車両に
乗り合わせる
なんて
そうある訳
ないよな



いた——っ!!

乃木!
七曲さん!

犯人いた!
あいつだよ
あいつ!

え〜?
マジでえ?

たしかに
甘脇君の言ってた
男の特徴と一致
してるね

だけど甘脇君
どうやって
捕まえるの?

証拠がないなら
現行犯でないと
難しいんじゃない?

う〜ん
そうだな

よし
ここは乃木に
囮になって
もらって…

何なん
その笑顔:
そんなに私が
イヤだった
ワケ?



ドアが
閉まります

駆け込み乗車は
おやめください

次の電車を
ご利用ください



私
やんないよ

そんな…
千載一遇の
チャンス
なんだから

やんな〜い



な…何だよ
こいつ…!!

この機会を
逃したら
次あるかどうか
分からないのに



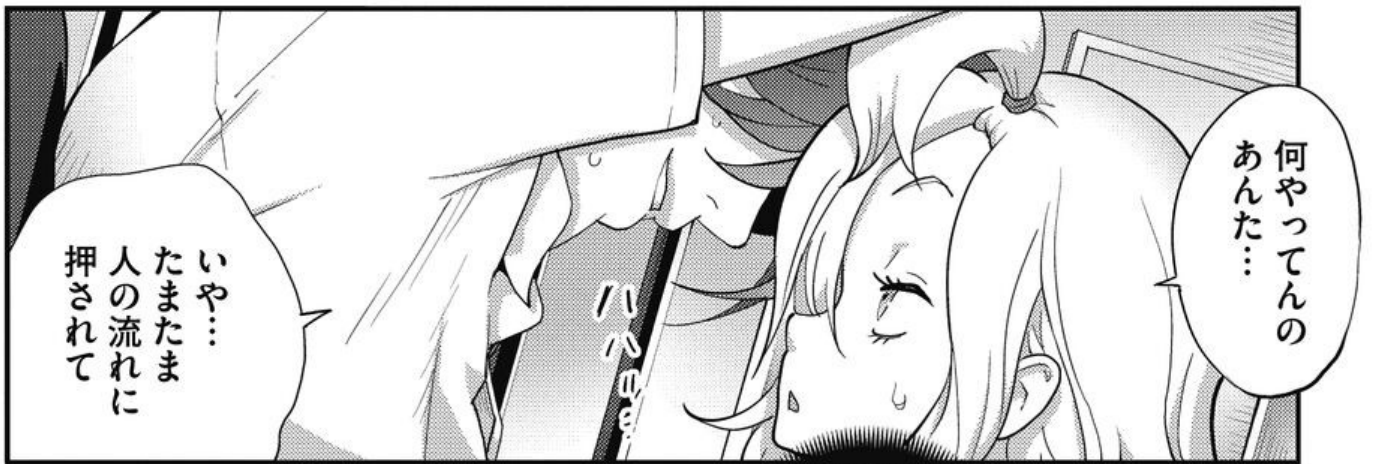
ご乗車
ありがとうございます
間もなく…



ちよつと
甘協押す
なっしょ!

どわっ
大勢乗って
来たし…!!

そんな事
言われても…



何やってんの
あんた…

いや…
たまたま
人の流れに
押されて



私が
押し潰され
ないよう
自分を盾にして
守ってる

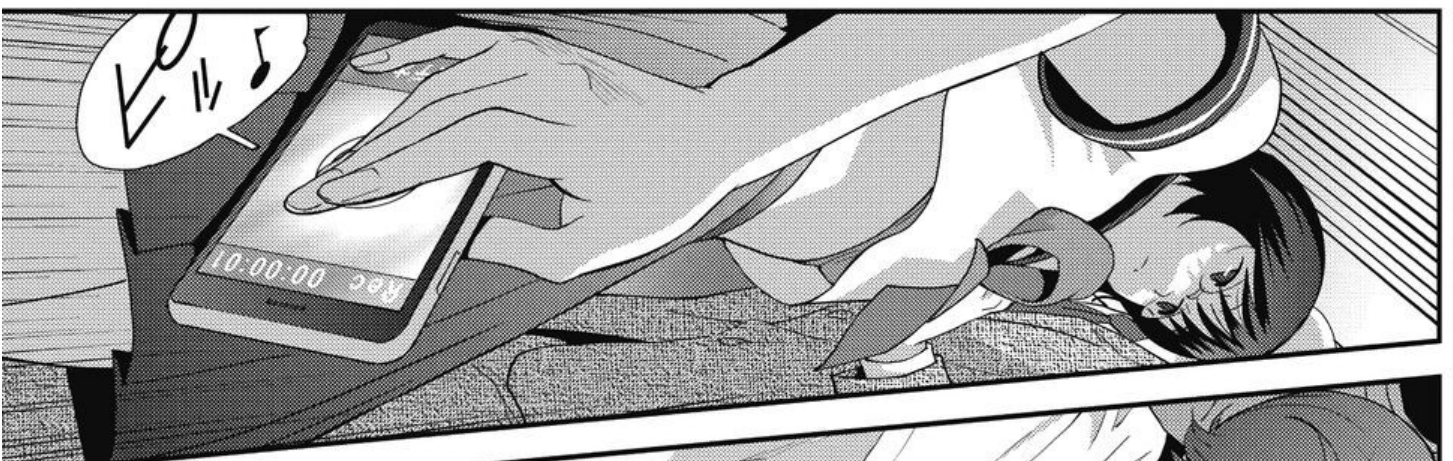
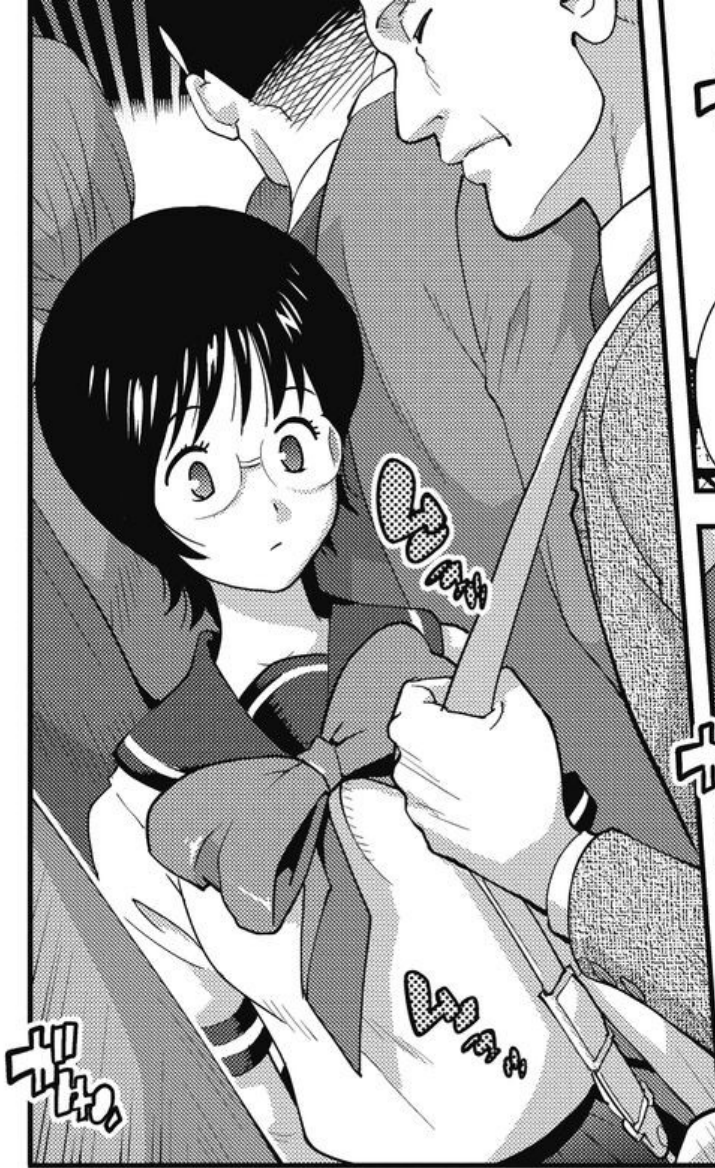
…いや…
騙され
ないっしょ



こいつ…
チャンスだって
言ってたのに



どうせ
下心ありきで
やってるに
違いないっしょ!





黙ってれば
こんなに
可愛いのに……



乃木：
お前とは
もっと違う
出会い方を
したかった



お……おいつ
何やってん
だよ



ありえない！
こんな奴に
私が動揺する
なんて……



……

……



い…いや…
ダメだろ
こんなの絶対

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ



ちゅ

ん



ヒッ



ん



…!!



ああ…でも
こう…

口の中も
性器かって位
弱い所を
しごきあげて
来る…!!

ヒッ

ヒッ

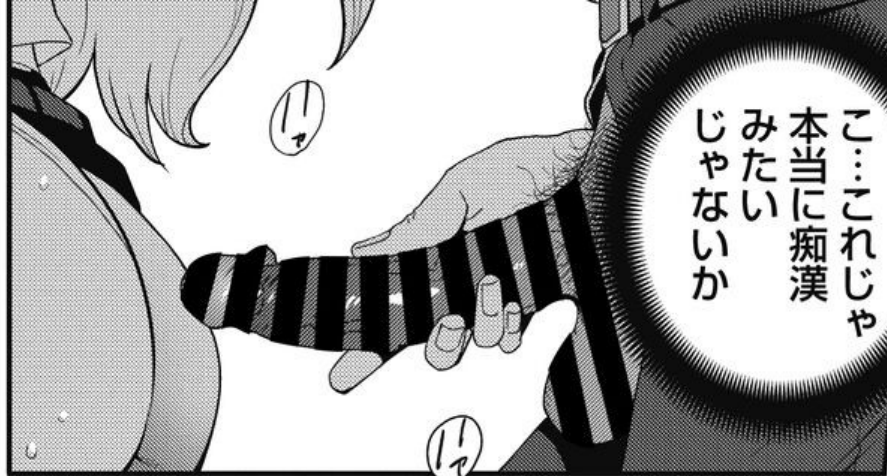
ヒッ

ヒッ



お…お尻で…!?





こ…これじゃ
本当に痴漢
みたい
じゃないか



…でも、



乃木…お前の
望みなら…!!



思いの外
入れ食いに
なっちゃった



ま
い
っ
か

あれで
いいかも
な

フム

フム

ムム

それにしても
この人どこかで
見た事あるような
顔してるなあ



乃木...
射精すぞ!!

車内が
変な雰囲気
になってるけど

なんか...

これで
ほかど
挿る...!!



ほら
もっと
いきんで

は…あ…

んっ…

あ…あ…
まだ…



ゴ

ゴ

ゴ

もう…こんなに
いっぱい射精す
んだからあ…

ゴ

なあ…
こっちも
綺麗にしたから
今度は…

えっ

こいつから
誘うなんて
…めずらし

良い…よ

マジ
体の相性は
言う事ない
んだよね…

もし…
甘脇が痴漢じゃ
なかつたら
…私…



うん！

あ…ああ…
射精した
はっかり
なのに…

もう
こんな
して…

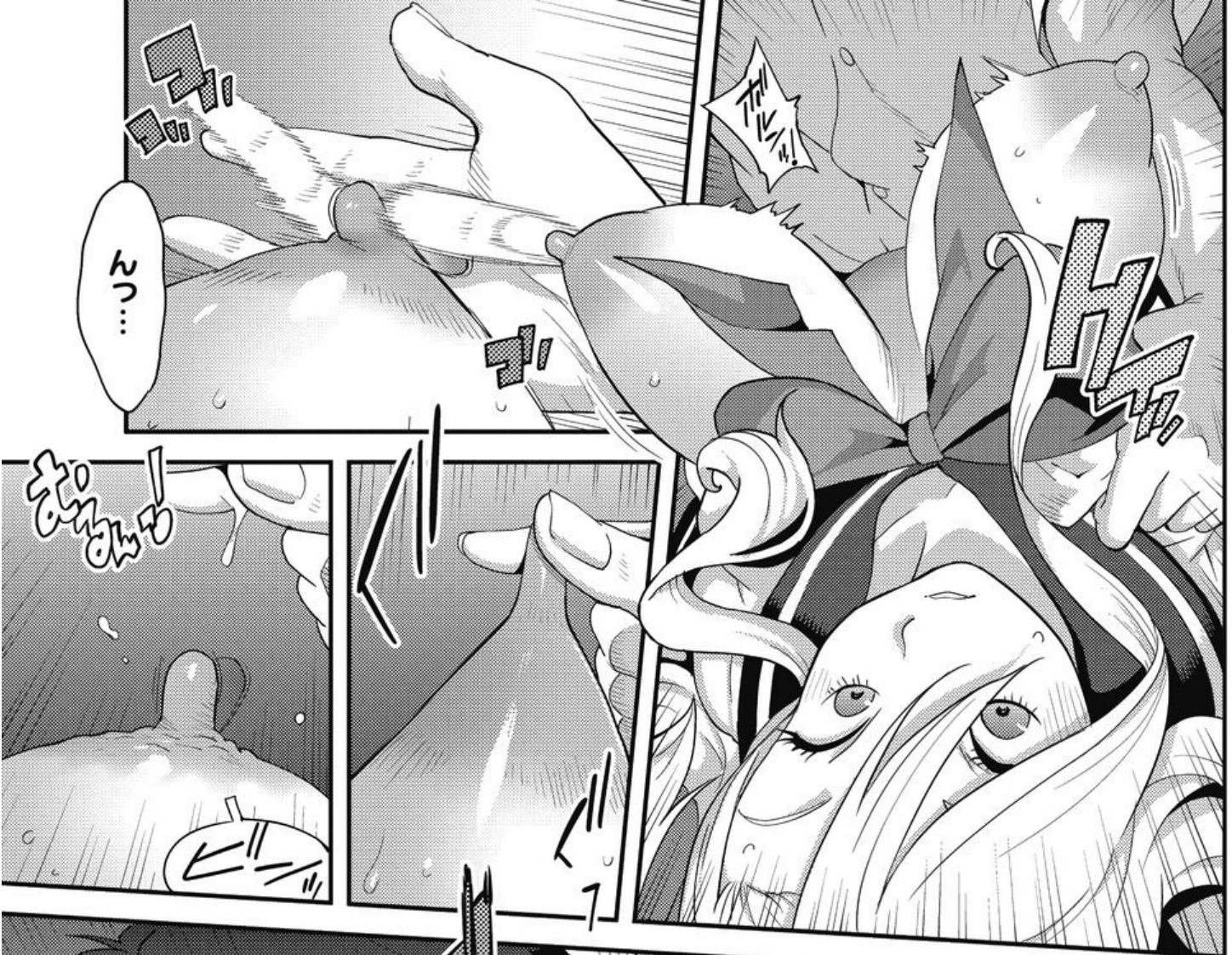
んっ…

は…あ…

あっあっ…
もうスケベ！
ヘンタイ！

あっ

あっ



毎日のように
デートしたり
イチャついたり
楽しいだろうな

ああ…
甘脇いっ

来て♡

いっぱい
射精して
ええっ♡

sonde
腰ガクガクに
なるまで
エッチして

お互いの
愛情を
確かめ合っの

…なんて…ね…





あら



痴漢の証拠
録画して
抑えといたよ

えっ



みなも!

良かった
はぐれたかと
思ったっしょ

な。



甘脇の言ったた
事ってマジなの?
…待って…



じゃあ
出てきたら
3人で
捕まえよう

だね



でも
男子トイレに
逃げ込まれ
ちゃって…

何ですと〜

rest room



二人を阻む障害は無くなった...



ねえ
聞いた？



なまかわ
滑川先生
痴漢で捕まった
んだって

しかも
うちの生徒を
狙って
たんだってさ

ここ数日
見かけないと
思ったら…

やい！

マジ？

ガハガハ



マジ
やっぱいん
ですけど〜！

想いは行動で届けるしかないの♡

スキャンダル君
の
スキいよ？

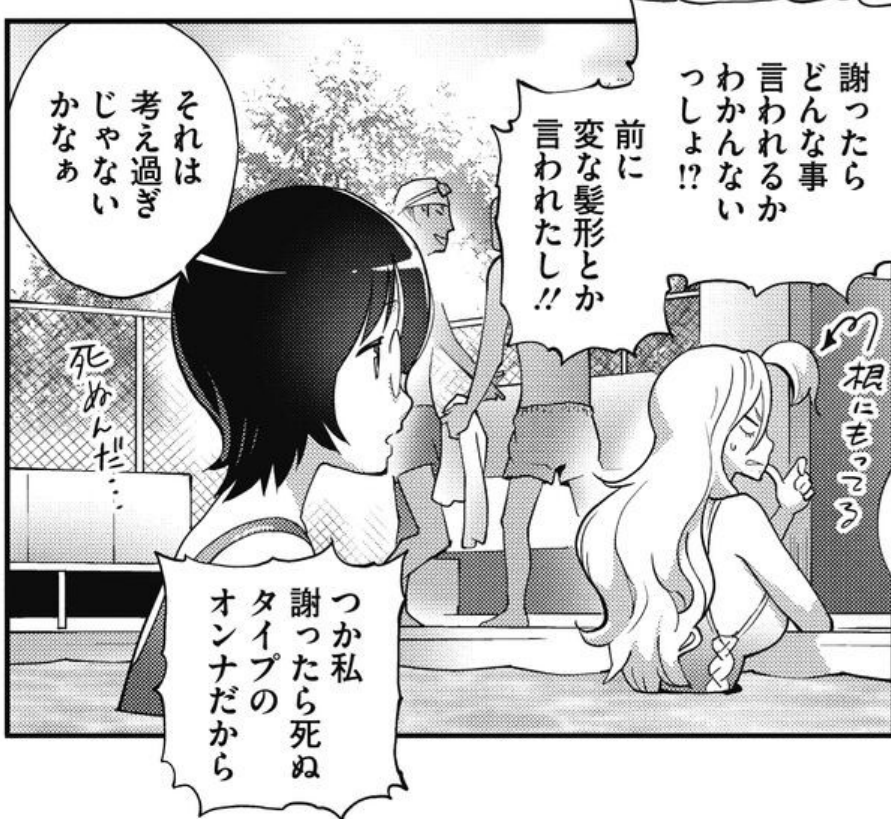
最終話「最低で最高の青春っしょ！」

琴義弓介

KOTOYOSHI YUMISUKE

ずつと
あまわき
甘脇を痴漢だと
思っていたのに
勘違いだった
なんて…

今まで散々
イジメちゃった
…どうしょ…



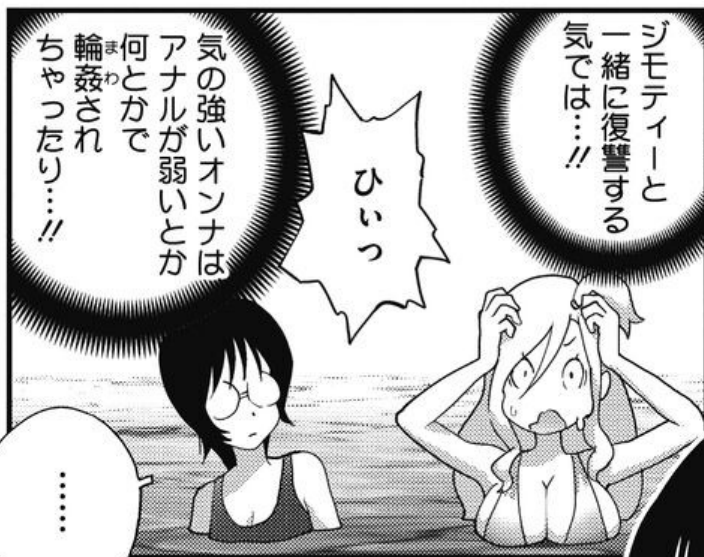
それは
考え過ぎ
じゃない
かなあ

謝ったら
どんな事
言われるか
わかんない
っしょ!?

…甘脇君の事？
謝るなら
一緒にいくよ

ありがと
みなも

でもさ…



このこの
出向いて
しまった...

あーん
ほっほっ

...で...

ん



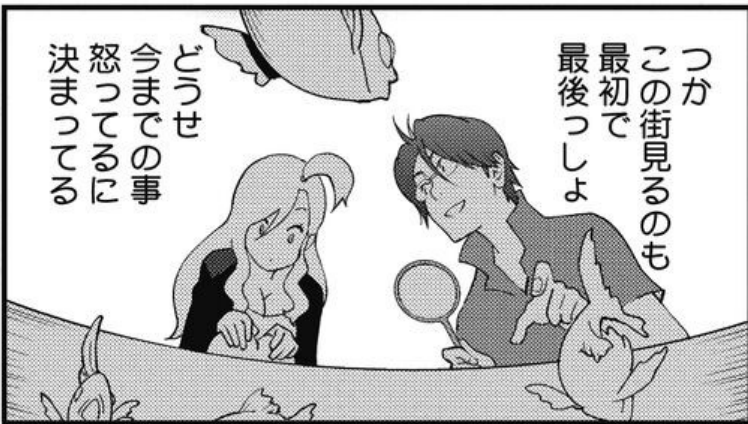
街あげての
花火大会

ここが甘脇の
育った街なんだ



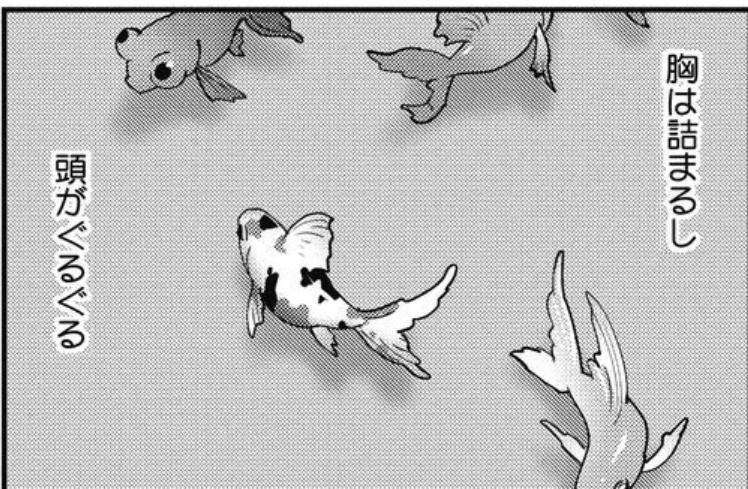
どうせ
今までの事
怒ってるに
決まってる

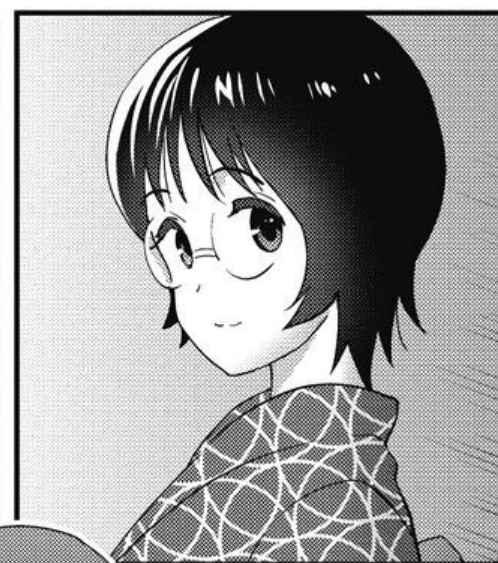
つか
この街見るのも
初めて
最後っしょ



胸は詰まるし

頭がぐるぐる





…なあ乃木

話が
あるんだけど…

…きた!

わかって
る…

別に許して
欲しいなんて
思っていない
から…

あんな
出会い方して
色々誤解も
あったけど

あれが
なかったら
タイプの違う
俺達に接点
なかったかも

だから
これまでの事も
悪くない
思い出だと
思ってるよ

これからは
ありのままの
お互いを
知っていただけ
良いなって…

だから

夏休みも
こうして
会わないか?

え

…そ…

終わりじゃ
ない…?

それ…って…

そう！
それっしょ！！

イケてるこの私と
地味メンの甘脇が
知り合うなんて
フツーありえない
もんね！

地味メン
ゆーな！

わっ

で…
どうだ？
乃木

考えたげても
いーよ♪

ここで
私をイカせる
事が出来たら

ヘンタイ君 こういうのスキっしょ?



あはっ
そんな事
言って…



何も
こんな所で
しなくても…

もう
こんなに
なってる
じゃん♪



ダメだよ…
今
ここじゃないと
伝えられない

ねえどう？

だって
こんなに
嬉しいんだもん

言葉に
出来ない
♡♡♡…

ヘンタイ君
こういうの…
スキっしょ？

私は…
超スキ♡

乃木...

私の事は
アゲハって
呼んで良いよ

もう
対等の関係
なんだからさ

アゲハで
良いっしょ

モィィ
モィィ

えっ

シヤッ♡





いや…
そんな
急には…

カオ
真っ赤
だし!



ああ…
甘脇は何て
呼ばれたい?



ヘンタイ君?
甘脇?
それとも…

別に
今まで通りで
良いから!

なんか
つまんない
な

えーっ



ああ…良!

もっと…
もっと激こ
して♡

良の
オチンチン
気持ち良いつ

うん

あ…アゲハ…



もう…
冷めやすい
んだから

もっかい
呼んで♡

ねえ
ホラ

いや…
いいよ

えー
なんでー

ホントだね…
私達
最低で最高の
出会い方
だったっしょ…

ヒッ
ヒッ

じゃあ
ハイ

好きなほうの
穴にぶち撒けて
良いよ♡



腰が立たなくな
るくらい
してえ♡

来て…
もっと…

いいよ…良…
来て…来て…

あはああつ

俺も…
射精すぞ
アゲハ…！

あ…もう
イキそう…



良し♡

HI TO!

HI TO!

HI TO!

いつはいつか♡

良の精子
全部…全部
ちゅーら♡



ああ…
もうすぐ
夏休みか…



甘脇君
乃木さん
おめでと

七曲さん!?

みなも!
なんで…

セフレと
ちよっとね…

セ…
セフレ!?

…きしし…



あつ
井上と早瀬!

いや誰よ
分かん
ないっしょ

いや中友のさ…
え…そういう
関係だったの!?

実は甘脇君も
引き込もうと
企んでたのは
秘密だよ

きつと
この街に
何度も来て
もっともっと
スキになる
…っしょ♡

みなも!?!
それどこまで
本気で言ってるか
わかんないっしょ

七曲さん…

良も
真に受ける
なっしょ!?

ふたりだけのハッピーエンドのはずだったのに…。



収録:

- 『ヘンタイ君こういうのスキっしょ?〈第一話〉』 (コミックメガストア vol.1)
『ヘンタイ君こういうのスキっしょ?〈第二話〉』 (コミックメガストア vol.2)
『ヘンタイ君こういうのスキっしょ?〈第三話〉』 (コミックメガストア vol.3)
『ヘンタイ君こういうのスキっしょ?〈第四話〉』 (コミックメガストア vol.4)
『ヘンタイ君こういうのスキっしょ?〈最終話〉』 (コミックメガストア vol.5)

MEGASTORE WEB COMICS

★この度は、琴義弓介作品集「ヘンタイ君こういうのスキっしょ?」をお買い上げ頂きありがとうございます。ご感想・ご意見がありましたら、次の住所までお送り下さい。

〒171-8553 東京都豊島区高田3-7-11-4F
(株) コアマガジン メガストアウェブコミックス編集部
「ヘンタイ君こういうのスキっしょ?」係まで。
皆様のお便りを心よりお待ちしております。

★メガストアウェブコミックスシリーズNo.228

ヘンタイ君こういうのスキっしょ?

2023年7月1日 発行

[著者] …………… 琴義弓介 ©YUMISUKE KOTOYOSHI 2023
[装丁] …………… 太田虎一郎(deconeco)
[編集人] …………… イトウタカシ
[発行人] …………… 中沢慎一

〒171-8553 東京都豊島区高田3-7-11
株式会社コアマガジン
電話 (03) 5950-5100

★この物語はフィクションです。実在の人物・事件・団体等とは一切関係がありません。日本の法律では、同意があっても16歳未満の者と性行為をすれば不同意性交等罪に問われ、18歳未満の者と性行為をすれば都道府県の淫行処罰規定に該当します。

本書の一部または全部を無断で複製複写(コピー・スキャン・デジタル化等)すること、または本書の複製物の一部または全部を無断で譲渡し、もしくは配信することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼して複製複写(コピー・スキャン・デジタル化等)することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反となります。